

情報提供日

平成30年4月27日

問合せ先		
東座ふれあい公演 実行委員会	委員長 各務 弘芳	0574-77-1180 (大黒屋)

黒川東座 第28回 東座歌舞伎 ふれあい公演開催のお知らせ

役者、裏方などを、地元の子どもから大人までが一緒に作り上げて上演する手づくりの舞台であり、その土地に根付く伝統芸能を守り支える人達の思いにふれあえる公演です。

記

1. 日時 平成30年5月20日(日) 午前11時～午後4時頃まで
2. 場所 黒川東座(白川町黒川1548-2)
3. 上演題目(5題目)

ことぶきしきさんぼそう
寿式三番叟(小学生)

ことぶきそ がたいめん くどうかん ぼ
寿 曾我対面 工藤館の場(小学生)

ふじみますこうしのほまれ ゆいがはま ぼ
富士三柙孝子誉 由比ヶ浜の場

めみ
お目見えだんまり

えほんたいこうき じゅうだんめあまがさきかんきよ ぼ
絵本太閤記 十段目尼ヶ崎閑居の場



【東座ふれあい公演の概要】

東座は、加茂郡内に唯一現存する芝居小屋であるが、平成3年の修復工事の完了を機に地歌舞伎の保存団体として設立される。それ以来、毎年「ふれあい公演」が行われている。

この「ふれあい公演」は、役者、裏方などを地元の子どもから大人までが一緒に作り上げて上演する手づくりの地歌舞伎公演であり、高齢化率が40%をこえる中山間地域において伝統的芸能の保存として現代に継承している。

また、継承事業の一つとして、地元小中学校の子どもたちにその技術と伝統芸能の大切さを伝えるなど、世代間交流を図るとともに、歌舞伎に携わる人材の育成に力を注ぎ、普及活動を通して子どもの健全育成に大きく寄与している。

【表彰歴 東座歌舞伎保存会】

■職歴（関係団体：東座ふれあい公演実行委員会）

平成 3 年 4 月 29 日 東座芸能保存会発足

平成 25 年 東座歌舞伎保存会改名 現在に至る

■表彰歴

平成 3 年 岐阜県教育委員会より奨励賞

（芝居小屋の復興に対し芸術文化活動特別奨励）

平成 5 年 飛騨・美濃歌舞伎実行委員会より感謝状

平成 12 年 岐阜県知事より日本一住みよいいふるさと岐阜県つくり模範表彰

平成 14 年 白川町青少年育成協議会より表彰

平成 21 年 岐阜県青少年文化育成協議会より感謝状

平成 26 年 白川町観光協会より観光事業功労者表彰

平成 30 年 岐阜県教育委員会より県伝統文化継承功績者として顕彰状

【添付画像 東座ふれあい公演の様子】

①白浪 5 人男を演じる児童たち



②寿曾我対面を演じる児童たち



③東座の外観と各委員会の概要



現在、岐阜県内には 9 つの歌舞伎専用劇場があるが、東座は加茂郡内に唯一現存する施設であり、町を代表する観光スポットの 1 つでもある。

この東座を次代に残すべく管理運営しているのが東座運営委員会である。文化財的価値のある施設の管理保存の面からだけでなく、観光振興、地域振興の面からもこの団体が果たしている役割は大きいと言える。

毎年開催するふれあい公演は、町内外から多くの歌舞伎ファンを迎え入れ、町の観光振興に多大な貢献をしている。歌舞伎の大道具、小道具をボランティアで制作するなど施設管理・運営、制作側である東座運営委員会と、演者側である東座歌舞伎保存会が一体となり、公演の成功に向けて尽力している。